

事業所名

もりもりの森(森のにじ)

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

31 日

法人（事業所）理念		そうぞう ～いきる力～ 「そのままの自分」を受け入れてもらえると心の根っこ「自己肯定感」が育まれます。子どもたちのきらきら光る個性を大切に、「得意なことを伸ばすことによって苦手なことも引き上げる」私たちは楽しい療育を大切にします。										
支援方針		(生活) その子が抱える苦手な部分に丁寧にに関わり、自立を育みます (コミュニケーション) 感じ方、考え方の違いを認め合い、育ち合いを見守ります (心・体) さまざまな経験から、運動機能、感覚機能を楽しみながら身につけます										
営業時間		(平日) (学校休業日)	13 8	時	30 30	分から	18 17	時	00 30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	視覚支援を取り入れ、見通しを持って安心して生活が送れるようにわかりやすい環境づくりを行います。日常生活動作を獲得し、自立に向けて丁寧に関わるとともに、スモールステップで成功体験を増やし、自己効力感を育みます。										
	運動・感覚	自然遊びを取り入れ、課外での運動遊びやフィールドワークで自然物に触れながら身近な自然に興味関心を広げていきます。季節の変化を楽しんだり、五感を使って感じ取り、遊びの中で運動機能、感覚機能の発達を促します。室内遊びでは、サーキットトレーニング、感覚運動遊具などを使用し、体と心の発達を促します。また、製作活動や作業課題など微細運動プログラムを取り入れ、指先の運動機能の発達を促します。										
	認知・行動	ソーシャルスキルトレーニングや公共の場でのマナーなどは、買い物学習などの経験を通して学んでいきます。気持ちの切り替えに時間がかかる際には、タイムタイマーや環境設定により、気持ちがスムーズに切り替えられるように携わっていきます。										
	言語 コミュニケーション	ペクスや手話、マカトンサインなどの習得を進め、言葉と併用しながら言語発達を促し、意思表出手段の獲得を目指します。絵カードや写真カード等を併用して理解しやすい環境を整えています。										
	人間関係 社会性	課外や音楽、製作活動、余暇活動等を通して仲間遊びの楽しさを知るとともに、協同作業で他者との考え方の違いに気づく経験を増やしていきます。社会科見学等で公共の場所に行く際には、事前に約束事をしっかりと伝えて、ルールやマナーを守って行動ができるように経験を重ねて学んでいきます。										
家族支援		ご家族の悩みや不安に真摯に向き合い、面談や日々の情報共有を丁寧にを行います。気持ちに寄り添いながら一緒にお子さんの成長を見守っていきます。						移行支援		見学や会議を通して保育園や幼稚園、各学校等との情報共有を定期的に行っています。		
地域支援・地域連携		学校との情報共有や支援方法の相談を行っています。						職員の質の向上		社内研修、社外研修の機会を設けて、学びを深めるとともに、情報共有をしながら質の向上に努めています。		
主な行事等		夏祭り、社会科見学、水遊び、調理実習、季節に合わせたお楽しみ会等										